

総評

数学はたいへん難しかったです。その他の教科はやや易しめで、5教科合計では、前回(第5回)の道コンに比べて7点前後易くなりました。平均点付近の人にとっては、過去3年間の入試の平均とほぼ同等の難易度と言えます。本番まであとわずかですが、今回の道コンで間違えた問題の中に、実力アップのヒントが必ずあるはず。弱点を1つでも補強して、本番の入試に役立ててください。

今回の数学のように、いずれかの教科や特定の大問が特別に難しいということは、本番の入試でもしばしば起こります。どの人も皆、自分と同じ状況にあるのですから、焦りは禁物です。落ち着いて気持ちを切り替え、他の問題、教科で実力を発揮できるように最善を尽くしましょう。健闘を祈ります!!

国語

標準問題、裁量問題ともにやや易しめの出題となりました。■の問四は、かえた主語に応じて述語などを書きかえる問題ですが、「大声で弟を呼んだ」「返事をした」という内容の解答が散見されました。文法や漢字語句問題は、問題演習を重ねて、同じパターンに出題に慣れておくといよいでしょう。□の問二は、当てはまる漢字が「裏」だとわかっていたものの、意味を誤って答えた人や、「裏」を書き間違えた人が多かったようです。■を得点できなかった人は、返り点の付け方のきまりやことわざについて確認しておきましょう。

いつも時間が足りなくなってしまう人は、時間を計って問題を解く練習をしてみてください。入試本番では、慌てずに最後に見直しをして、誤字脱字などのケアレスミスを防ぎましょう。

数学

「裁量(大問6)」の難易度が比較的高かったこと、共通問題の2~4の得点率が予想を下回ったことなどから、入試と比べても難易度の高い出題となりました。

「標準」の受験生は、まずは1, 2で間違えた問題を復習しましょう。最近の入試問題は、文章量がふえる傾向にあり、読みとりを攻略せずに高得点は望めません。

3は、平均値・中央値などの代表値の意味と求め方をおさえましょう。言葉で説明する問題も近年よく出題されています。簡潔に説明する練習をしましょう。4の関数の問1は基本問題です。間違えた人は①と②のグラフと式に着目してもう一度復習しましょう。

裁量問題の6は、学習したばかりの三平方の定理からんだ問いが多かったため、難しかったようです。解法がイメージできるものから取り組みましょう。

社会

標準的な出題でした。

1は問2(2)cの得点率が低かったです。文化や宗教などをもう一度整理しておきましょう。2は問5の記述問題が難しかったようです。「第一次世界大戦」を「日清戦争」「朝鮮戦争」と誤って表記している答案が目立ちました。戦争名と戦争の前後の変化などは、細かく確認してください。3の問3のような国会の議決に関する問題などは、曖昧に覚えている受験生も多いです。国会の流れとともに教科書で最終確認をしてください。4の記述問題は、グラフの読み取りだけを記入し、産業の変化に触れていない答案が非常に目立ちました。問われている内容に対して、正確に答えるようにしてください。また、漢字のミスも多かったので、1字1字丁寧に直し、ケアレスミスを防ぎましょう。

理科

やや易の出題でした。

1は全体によくできていました。どれも基本的な問題でしたので、間違えたところはしっかりと復習しておきましょう。2は、問2(4)が難しかったようですが、他はよくできていました。問2(2)の化学反応式では、「→」が「=」になっていたり、係数が抜けていたりするなどのミスが目立ちました。3問1のような試薬に関する問題は、入試で少なからず出題されます。それぞれの試薬の使い方・色の変化などの特徴を確認しておきましょう。4問1(2)②の記述では、指定語句が抜けている答案がありました。問題文をしっかり読んで、わかっているのに点数を落とすことのないように注意しましょう。5問1(1)は、できなかった人が多かったようです。表の結果を読みとれるかがポイントでした。

英語

標準問題はやや難しめ、裁量問題はやや易しめの出題でした。標準問題では、2の問2で得点できなかった人が多かったようですが、単語や文法はそれほど難しくなかったと思います。なぜ間違えたのか確認しておきましょう。記述問題は着実に書けるようになっていますが、4問5はほとんどの人が正答できなかったようです。考えた日本語を正しく英語にする練習をしましょう。

裁量問題では概ねよく得点できていましたが、5では正答率が低いものも見られました。5A問3や問4は履修したばかりの文法で、うまく文構造を把握できなかったかもしれません。特に〈主語+動詞〉で名詞を修飾する形は入試でも出てきますので、確認しましょう。

入試では、字の汚さやケアレスミスで点数を失うことのないよう、丁寧に解答しましょう。健闘を祈ります。